事務事業名	水道施設維持管理事業（集中監視・電気・滅菌）	整理番号	31404-000
所　管	水道工務課　施設・給水スタッフ		

●事務事業の位置付け

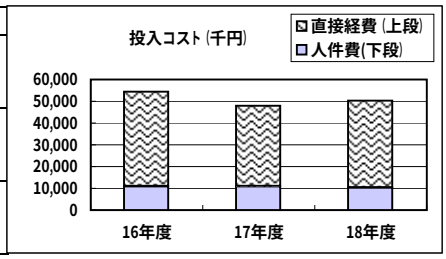
期間	昭和 31年度　～　平成 年度	根拠法令・要綱等	
基本計画における位置付け	基本政策	3-1　環境の保全と自然との共生	関連政策
	政　策	3-1-4　水資源の確保	

●事務事業の内容

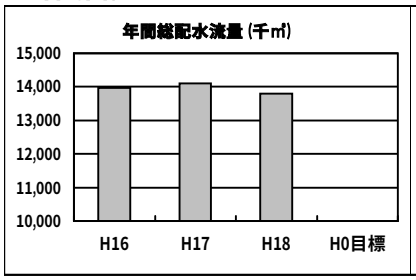
目　的（何のために）	安全で良質な水道水を安定的に供給し市民のニーズに応える。
対　象（誰・何を）	全市民、全事業者
手　段（どのようなやり方で）	集中監視や電気設備等についての取水、配水に係る機器類について専門業者による保守点検を実施し、施設の信頼性を高めておく。
成　果（どのような状態にしたいか）	的確な維持管理を実施するために、設備の保守点検を実施しこれの状態を把握することにより、トラブル等に対し早期対応が可能となり、突発的な事故の減少が期待され、断水や水質悪化等を未然に防ぐことができ、安定的な給水を図ることができる。
事務事業の背景・住民の意向	水道水には安全かつ安定的な給水が求められている。
見直し改善の経過	

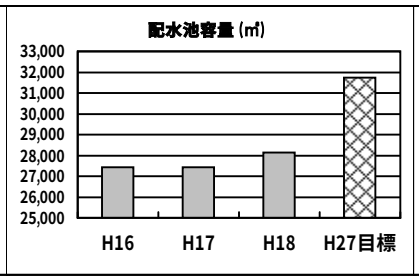
●事務事業の実績・投入コスト

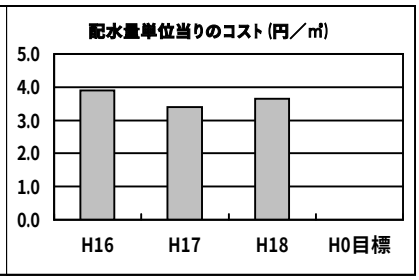
年度	事務事業実績
平成16年度	配水場の集中監視、電気設備、滅菌設備等の保守点検及び修繕
平成17年度	配水場の集中監視、電気設備、滅菌設備等の保守点検及び修繕
平成18年度	配水場の集中監視、電気設備、滅菌設備等の保守点検及び修繕



●評価指標







●事務事業の評価

観点別・一次評価（担当部署の評価）			コメント	今後の方向性
観点別評価	必要性	★★★★	計画的な維持管理をしている為、大きな事故もなく、安定給水が図られている。	
	有効性	★★		
	効率性	★★★		
一次評価	A	★★★★		継続

二次評価（行政評価委員会の評価）			コメント	今後の方向性
二次評価	B	☆☆☆	計画的な事業の実施に努められたい。	継続

●改革プラン

平成19年度からの対応	的確な保守点検を実施し、安定給水に努める。
平成20年度以降の対応	的確な保守点検を実施し、安定給水に努める。
改革により予想される成果	的確な保守点検により、突発的な機器の故障等の減少が期待できる。